

子育て・子授け・延命 「地蔵堂」が完成!

法蔵寺に、子育て・子授け・延命にご利益があると古くから伝わる石の「お地藏」様があります。そのお堂が境内北側にありましたが、長年風雨にさらされ、倒壊寸前になっていました。その状況をご覧になった篤信の福田實智子さまより

「故福田新作様の菩提のため」と再建のご寄進を戴き、新しく地藏堂を建設し、この度大変立派に完成いたしました。

お地藏さまは、正式には「地藏菩薩」といい、子どもの守り仏として知られています。しかし、これは阿弥陀如来さまが、親しみやすく姿を変えたものであり、実際には子どもに限らず、多くの方の願いを聞いてくれるとされます。ぜひ境内にお越しの際には願いを込めてお参りください。

合掌



立派に建立された新地藏堂
後日、入魂開眼します。

★お寺によくある質問

法事について

Q: 年回供養の年が過ぎてしまいました。どうしましょう？

A: 気づいた時に法事供養を行います。忘れることはどなたにもあります。気づいた時点で法事を行えば、粗末にはなりません。ご家族のみでも結構ですので行うようにしましょう。

Q: 十二月と一月は法事をしないほうが良いと聞きました。が・・・

A: 法事は、何月は催してはダメということは一切ありません。命日に合わせて行って大丈夫です。

位牌(いはい)について

Q: 自宅の仏壇に位牌がたくさんあって混み合っています。いい方法はありませんか？

A: 三十三回忌(大然忌)を過ぎた先祖の位牌は「繰り出し位牌」にまとめることができます。また自家の過去帳という形で記録を残し、まとめることもできます。状況によっていくつかご提案できると思います。いつでもお寺にご相談ください。

年回法要(法事)は

三十三回忌(大然忌)まで

予約・ご相談はお寺まで。

平成最後の

「除夜の鐘」修正会

今年の「除夜の鐘」は平成時代の最後になります。これまでの感謝の気持ち、反省の気持ち、新たな出発に向けての希望を込めて、鐘を鳴らしましょう。

十二月三十一日 大みそか

午後十一時半より

毎年恒例のお楽しみ「福引き」や「甘酒」接待もあります。

明けて午前0時より、新年最初のお勤めである「修正会」を行います。参列者には、秘仏「如意輪観音」守護札をお授けします。ぜひ法蔵寺で新年を迎えましょう。

合掌

お墓の修理、移転、位牌の整理、仏壇新調、墓じまい、永代供養、合祀(合葬)などをお考えの方

菩提寺にご相談下さい